

7月 水の事故ゼロを目指して
16・17日 水辺の安全教室を開催



服を着たまま泳ぎ、その重さに驚く
鶴川原小学校の児童たち

水 辺で安全に活動できる知識や技能を身に付けることを目的とした水辺の安全教室を各小学校で実施しました。児童たちは服を着たままプールに入り、海や川などに落ちた時の泳ぎ方やペットボトルやランドセルを使って長時間救助を待つ方法、ロープワークや救命胴衣の使い方などを教わりました。水を吸って重くなった衣服に驚きながらも、水難時に助かる方法を楽しみながら学んでいました。

7月 日本代表候補のテクニックを体験
13・15日 デフサッカー男子日本代表候補合宿



日本代表候補と四中工の対戦（水色のユニフォームが日本代表候補）

デフサッカー男子日本代表候補が大羽根サッカー場で3日間の合宿を行いました。デフサッカーとは聴覚障がい者がプレーするサッカー競技のことで、合宿初日には町内サッカークラブの子どもたちとジェスチャーを用いた伝言ゲームなどを行い、交流を深めました。2日目には四日市中央工業高等学校と交流試合を行い、日本代表候補は音が聴こえない中でもアイコンタクトや手話で合図を送りながら、熱戦を繰り広げていました。

6月 子どもたちに「夢」の大切さを伝える
27・28日 各小学校で夢の教室を開催



飛び込み台に見立てた椅子の上立ち、自身の経験を語る白鳥さん

夢 の大切さを子どもたちに伝える「夢の教室」が町内各小学校で開催されました。この教室は各スポーツ界で活躍した方が「夢先生」として小学校を訪れ、授業を行うものです。竹永小学校を訪れた元水泳選手で現在は書道家の白鳥正人さんは、自身の経験を踏まえて「人生の中では何度も決心することが大切」と子どもたちに思いを伝えました。

6月 利用できなかった非常食などを有効活用
27日 備蓄物資有効活用の覚書を締結



（一社）日本非常食推進機構の古谷代表理事（写真左）と町長

災 害対策用備蓄物資の有効活用の協力に関する覚書締結式が役場本庁で行われました。この覚書は、町が保有する賞味期限や消費期限が迫った非常食等の備蓄物資を（一社）日本非常食推進機構に無償譲渡し、防災啓発活動や被災地等への支援、社会福祉法人が実施する生活支援などの非営利活動に有効活用することを目的とするもので、食品廃棄の削減も見込まれます。締結式で町長は「大災害に備え備蓄数を増やしている中で、利用できなかった非常食等の有効活用を模索していたところ、今回の締結となり大変有難いです」と感謝の思いを伝えました。

西警便り nishikei dayori



青少年 非行防止活動夏期強化期間

11 nishikei 13:30 100% 四日市西警察署

西警察署
近年スマートフォンやSNSをはじめとする新たな機器、サービスが急速に浸透し、SNS等の利用から起きる青少年の性被害は深刻な状況です。

西警察署
特に問題の起きやすい夏期を活動強化期間として、県、町と連携して啓発活動や、地域での補導、パトロール活動や声かけ運動などの非行防止活動を実施し、青少年の健全育成を推進しています。

西警察署
強化期間は7月1日から8月31日までです！

西警察署
強化期間は、こんなことに重点を置いています！
▶ インターネット利用による青少年の性被害防止対策の推進
▶ 薬物乱用対策の推進
▶ 不良行為および初発型非行（犯罪）等の防止
▶ 再非行（犯罪）の防止
▶ いじめ・暴力行為等の問題行動への対応
▶ 有害環境への適切な対応

青少年たち
はい！気をつけます！！

孤野町少年補導員会
私たちも協力して取り組んでいます！！

青少年非行防止活動夏期強化期間

STOP 山岳遭難

TEL FAX 394-0110 四日市西警察署

安全登山の心がけ

- Q 登山届を出していますか？
A 登山計画は、まずはご家族に知らせておくことも大切です。
- Q 装備品は十分ですか？
A 軽装、準備不足での遭難は命に関わります。
- Q 自分の体力に合った登山ですか？
A ハイキング気分での登山は危険です。必ず体力に見合った山を選びましょう。
- Q 登り始めは遅くありませんか？
A 午後には登山道が暗くなります。日の出から登り、日没までに下山しましょう。
- Q 単独で登りますか？
A 単独では遭難した際、命に関わる重大な事態に繋がります。2人以上で登りましょう。
- Q いざという時の連絡方法は？
A 山中では、携帯電話の不感地帯があり、不感地帯では携帯電話のバッテリーが減りやすくなります。予備バッテリーを持ちましょう。



6月 消防団7分団 10班が大会に参加
30日 消防団夏期訓練を開催



全員が揃った動作と精度の高い整列の技術で優勝した孤野分団第1班

消 防団員としての団体規律の確保と士気の高揚を図るために2年に1度行われる孤野町消防団夏期訓練が役場北駐車場で開催されました。今回は通常点検を各班単位で競い、その後、全分団が一斉に機械器具点検を披露しました。今回の大会に向けて各分団は団員が集まりやすい夜間や休日を使って訓練を重ね、その成果を発揮しました。

競技結果

| | | | |
|-----|---------|-----|---------|
| 優勝 | 孤野分団第1班 | 準優勝 | 千種分団 |
| 第3位 | 朝上分団第2班 | 敢闘賞 | 孤野分団第2班 |

6月 子どもたちが日頃の成果を発表
30日 コボンタフェスティバル



気合いの入った演舞で観客を魅了した少林寺拳法湯の山道院拳友会

子 どもたちの芸事の発表の場としてコボンタフェスティバルを町民センターで開催しました。今回は全8団体の約150名が出演し、ステージに登場した子どもたちは、声楽やダンス、和太鼓など日頃の練習の成果を力いっぱい発揮していました。子どもたちの熱演に、ほぼ満席となった会場からは何度も大きな拍手が送られていました。